

教育の情報化に関する取組・意向等の実態調査概要

(平成 27 年度文部科学省委託調査「校務の情報化等に関する調査研究」)

株式会社 富士通総研

1. 調査目的と内容

- 教育現場における教育の情報化の取組実態と意向等を把握するため、全国の教育委員会あてにアンケート調査を実施する。
- 本懇談会の検討事項案として示されている内容（データを授業・校務両面に活用できる環境整備に向けた課題、ICT 環境整備等の地域間格差が生じる要因等）に関する現況と今後の意向に関するデータを、教育委員会の政策推進担当者の観点から収集する。
- 調査項目は、教育の情報化加速に向けた課題例を踏まえ、設定する。

2. 調査方法

- 実施時期
平成 28 年 2 月～ 3 月
- 調査対象
全都道府県・指定都市（67）、市町村教育委員会（1,718）（特別区、広域連合及び共同設置の教育委員会を含み、一部事務組合を含まない。）
- 調査手法
教育委員会の情報教育担当部門の責任者に対し、アンケート調査票を配布し回答を依頼

3. 主な調査項目

- 教育の情報化の推進に向けた組織体制
- ICT を活用した教育の取組状況
- 教育の情報化に係る ICT 環境整備の状況と今後の意向
- ICT 環境整備・運用に係る調達状況・セキュリティ
- 学校の支援体制
- 教育の情報化の推進に係る課題と意向